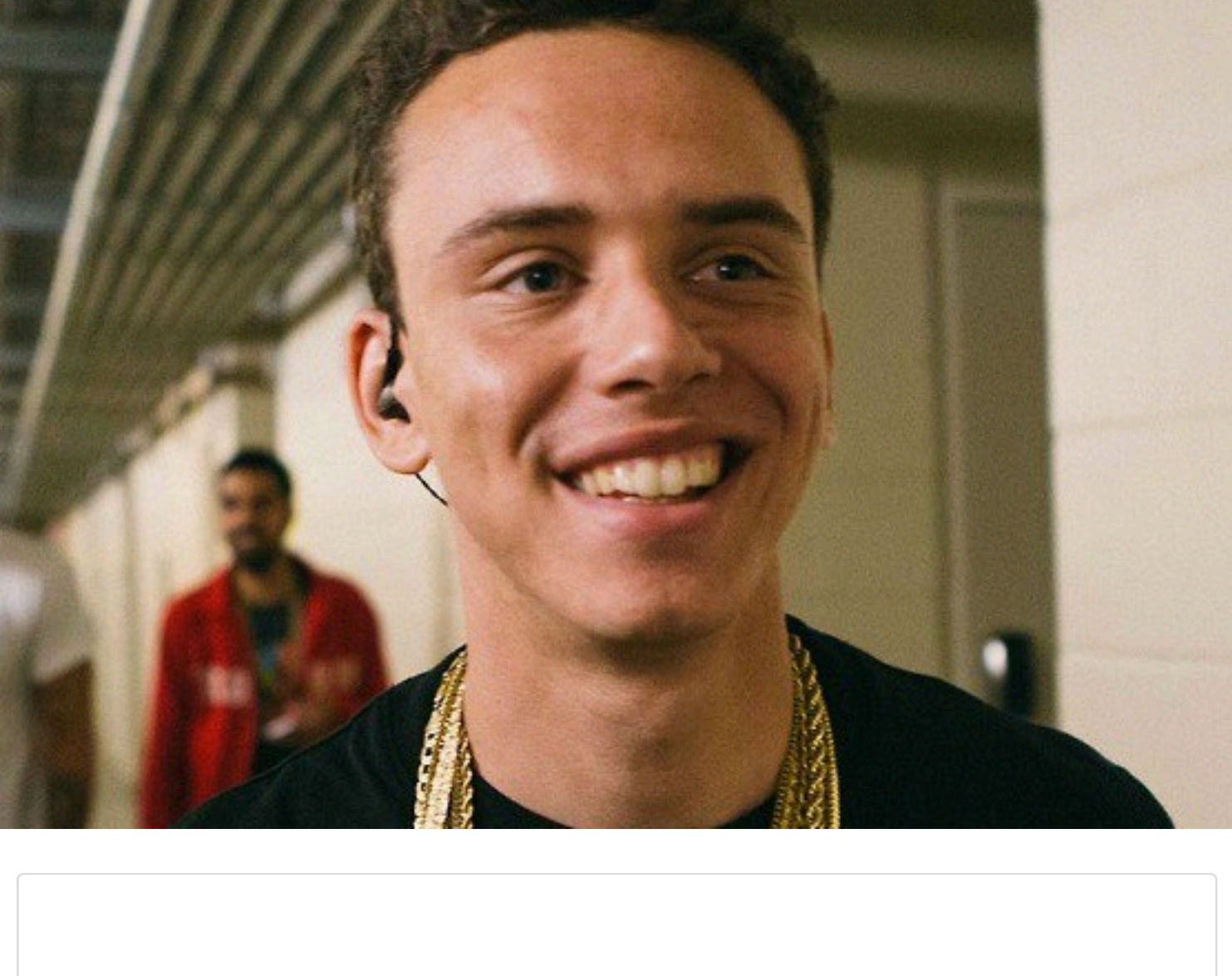


おすすめアーティストその1:Logic

まずオススメするヒップホップアーティストは、
Logicというラッパーです。



彼はメリーランド州で黒人の父と白人の母との間に生まれ、貧しい家庭で育ちました。彼の父は薬物中毒、母はアルコール中毒という劣悪な環境で育った彼は、映画「キル・ビル」を見て劇中に使用されていた曲を聴いてラップに興味を持ち、2010年にキャリアをスタートさせました。精力的に製作していたミックステープをきっかけに才能を見出され、「Def Jam Recordings」というヒップホップの代表的なレコードレーベルとの契約が決まり、彼のラッパーとしての歩みがスタートしました。 そんな過酷な幼少期を過ごした彼だからこそ書ける歌詞には、人生を楽しむことを教えてくれたり、生きる希望をもらえたりします。では、僕が聴いてほしい彼の曲を三曲ご紹介します。

目次

1. [All I Do](#)
2. [Everyday](#)
3. [1-800-273-8255](#)

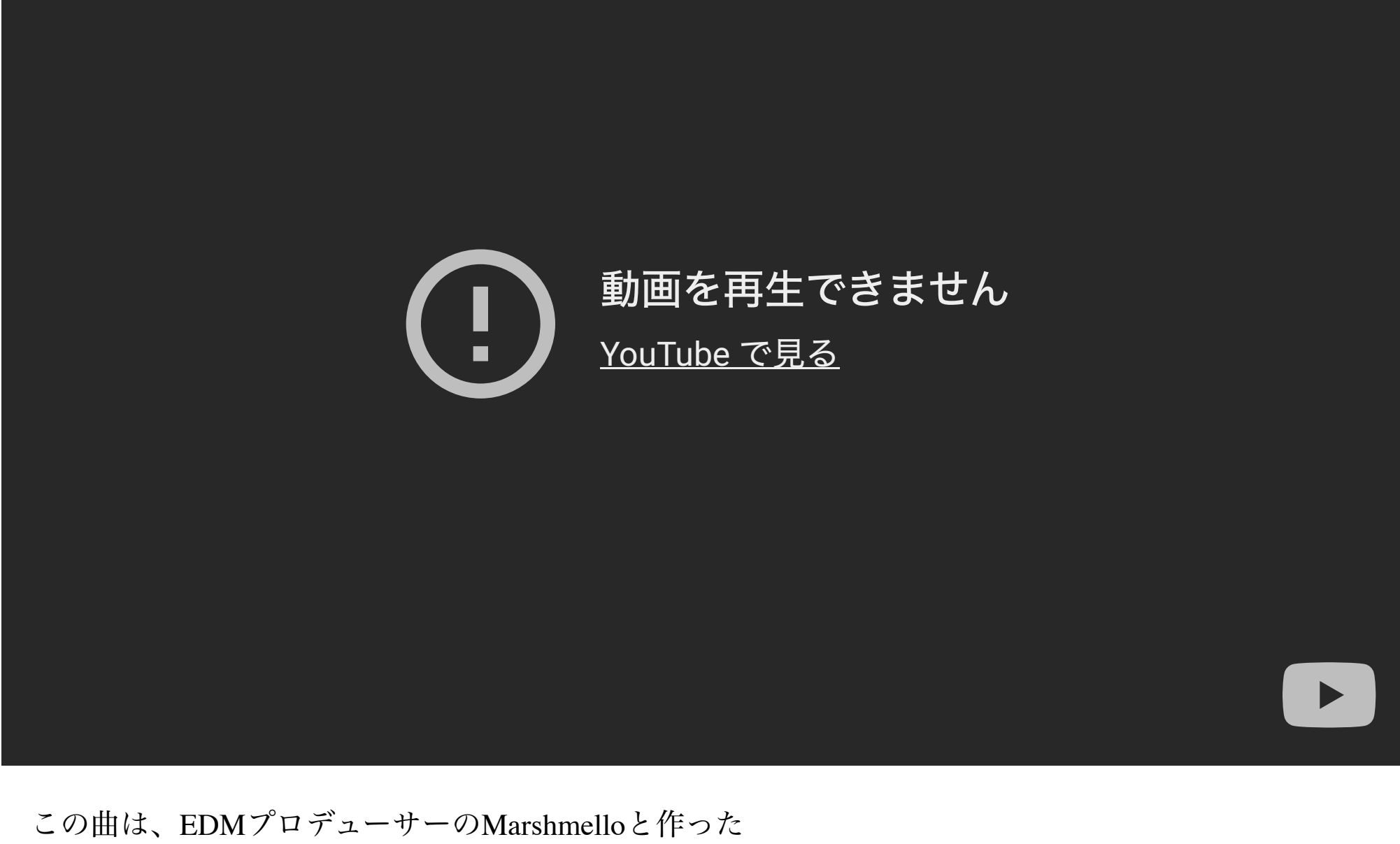
All I Do



この曲は彼がまだDef Jam Recordingsと契約する前に作成された曲です。この曲でLogicがラップしている内容は、「自分は今はまだ無名だけど、これから有名になって世界中を回るんだ。今まで幾度と無く苦勞をしてきたけどずっと頑張ってる。これから始まるんだ。」というようなことをラップしています。この当時から、Logicは無名だったとは思えないほどのラップスキルとフロウを持ち合わせています。特に、Logicの乗り方とビートが絶妙にマッチしていて、聴き心地が最高な一曲です。

実は僕がラップを聴き始めたきっかけがこの曲だったります。当時、中学生のときに何気なくYouTubeを見ていたら、当時好きだった配信者が日本語でラップをしていて、ラップがどういう音楽かもわからなかった僕はインターネットでヒップホップについて調べました。そしてこのような曲を紹介するサイトをみて初めて聴いた曲がこの曲でした。最初の衝撃がものすごくて印象に残っている自分にとって感慨深い曲だったので1曲目に紹介させていただきます。

Everyday



この曲は、EDMプロデューサーのMarshmelloと作った曲です。Marshmelloは2015年に突如現れ、DJや音楽プロデューサーの才能で一気に有名になった覆面を被った一見変わった人ですが、彼の音楽の才能は天才的で、今現在もEDMのみならずさまざまな音楽に影響を与えている人です。

Marshmello



そしてこの曲でLogicは、「自分は今まで毎日努力してきた。それなりに結果もだしている。でもこのままでもいいのか。」というそんな葛藤とこれからやりたいことを好きにやるというようなことを一般人とLogicの目線で語っています。彼は、ネガティブとポジティブを歌詞の上で対比させるのが非常に上手いラッパーだと思います。MarshmelloのEDM調のビートと相まって、とても気持ちいに入る曲です。僕も疲れたとき、この曲をよく聴きます。是非みなさんもこの曲から元気をもらってください。

1-800-273-8255 (feat. Alessia Cara, Khalid)



まず、この曲のタイトルを見て、「これが曲名？」と思った方がほとんどだと思います。実は、このタイトルは電話番号です。何の電話番号かというと、National Suicide Prevention Lifeline (国立自殺予防ライフライン)の電話番号なんです。曲の内容も自殺したい気持ちや誰も自分を思っていないという気持ちなどについてです。そして最後は、それでも本当は死にたくない、生きていこうというような内容です。この曲は構成として3つに分かれていて、自殺志願者の視点、コールセンターの人の視点、そして自殺志願者の本当の気持ちという順で曲が進んでいきます。

人は誰でも落ち込んだりネガティブな気持ちになってしまうことがあります。そんなときにこの曲を聴いて落ち着いていろいろなことや人のことを考えてほしいです。僕はこの曲が日本でもっと知られるべきだと思います。このミュージックビデオにはキャプションがついていて日本語訳も見れるので、是非一度見ていただきたいです。

最後に

Logicは多彩な人で、他にも、小説を出版していて、それがAmazonのランキングで1位を獲得したりしています。それだけの文才があるからこれだけすばらしい歌詞もかけるのだと思います。実は、Logicはつい先日、アルバムのリリースを最後にラッパーを引退しました。その理由としては、彼には妻と子供がいて、父親に専念する 때가きた、という理由だそうです。Logicはデビューから毎年のようにアルバムやミックステープを出してきました。僕がヒップホップを聞き始めるきっかけをくれたラッパーなだけに、かなりショックでしたが、彼の多忙な生活を考えるとこれもLogicらしい決断だと思います。是非、彼の曲や引退アルバムもチェックしてみてください。

[次のページ](#)



[前のページ](#)

